

第1次デルファイ調査票  
クリティカルシンキング思考習慣

パネル番号（研究者が記入）

評価観点と評価基準案			同意の程度 学生の評価基準（特徴的な言動）として「賛成」「どちらともいえない」「反対」の3つのうち必ずひとつを選んで✓をつけてください。			自由記載欄 (修正案、同意の程度の理由、質問等なんでもご自由にお書きください)
1	Confidence 自信	Assurance of one's reasoning abilities 自分の論理的推論能力に対する確信	賛成	どちらともいえない	反対	
	1-1	自己の考えの根拠をデータや知識、理論に結び付けて説明できる				
2	Contextual perspective 文脈的把握	Consideration of the whole situation, including relationships, background, and environment, relevant to some happening 起こっている事柄についての、人間関係、背景、環境に基づく全体状況の把握	賛成	どちらともいえない	反対	
	2-1	多角的で複数の視点で課題を挙げることができる				
	2-2	目的・状況・相手の感情・文化、価値観を考慮した言動をとる				
3	Creativity 創造性	Intellectual inventiveness used to generate, discover, or restructure ideas; imagining alternatives アイデアを創造し、発見し、再構築するために使われる知的な発明的能力：代替を想像すること。	賛成	どちらともいえない	反対	
	3-1	患者に最適になるようにいろいろな工夫をする				
	3-2	問題解決に必要なアイデアを積極的に提案する				
	3-3	解決策について新たな考えを提案する				
4	Flexibility 柔軟性	Capacity to adapt, accommodate, modify or change thoughts, ideas, and behaviors 考え、アイデアに適応、順応したり、それらを修正、変更する能力	賛成	どちらともいえない	反対	
	4-1	自分の意見に固執しないで、様々な人の意見を受け入れている				
	4-2	患者の反応によって看護ケアの変更や処置の変更の調整を行う				
	4-3	状況の変化によって自分の行動の修正ができる				

5	Inquiteness 知的好奇心	order to explore possibilities and alternatives 知識を追い求めて何かを知ろうと熱望すること、観察や熟慮した質問をすることによって可能性や他の方法を探究し理解しようとする	賛成	どちらともいえない	反対	
	5-1	なぜだろうとその理由や根拠を求める（調べる、質問する）				
	5-2	最適な看護実践に必要な看護知識を意欲的に学習している				
	5-3	不明な点は確認する				
	5-4	十分な根拠が得られるまでは、結果を保留し、様々な方向から考える				
	5-5	文献、教室における学習、実習、あるいは課題を通した学びを提示できる				
6	Intellectual integrity 知的誠実さ	Seeking the truth through sincere, honest processes, even if the results are contrary to one's assumptions and beliefs たとえ結果が自分の考えや主義に反するものであっても、誠実で正直なプロセスを通して真実を探求しようとする	賛成	どちらともいえない	反対	
	6-1	対立する意見も含めて、賛否両方の立場からじっくり考える				
	6-2	事実や証拠を重視する				
	6-3	自己の見解に合致する情報と合致しない情報の両方を集めている				
	6-4	自己の見解に合致する意見と合致しない意見の両方に根拠を求める				
7	Intuition 直観	Insightful sense of knowing without conscious use of reason 論理を意識することなく行われる洞察力	賛成	どちらともいえない	反対	
	7-1	自己が経験した直観を具体的に述べることができる				
	7-2	気づきを自己の思考の出発点にすることができる				
8	open -mindedness 開かれた心	A viewpoint characterized by being receptive to divergent views and sensitive to one's biases 異なる見方を尊重したり偏見に敏感なことを特徴とする視点	賛成	どちらともいえない	反対	
	8-1	他の人の発言に耳を傾けて考えを尊重することができる				
	8-2	他者の考えを積極的に知ろうとしている				
	8-3	自己の考えをもっているが、偏見や価値、信念が自己の考えに影響していることを自覚している				
	8-4	自己の偏見や価値、信念を考慮しながら他者の考えをどのように捉えているかを認識できる				

9	Perseverance 追求心	Pursuit of a course with determination to overcome obstacles 障害を乗り越え、決意をもって達成しようとする事	賛成	どちらともいえない	反対	
	9-1	自ら進んで答えを探そうとする				
	9-2	考え得る限りすべての事実や証拠を調べる				
	9-3	ひとつのやり方で問題が解決しないときには、いろんなやり方を試みる				
	9-4	複雑な状況でも論理的に分析、整理し、解決に必要な手がかりを見つけだす				
	9-5	それぞれが納得できるような解決に努める				
10	Reflection 省察	Contemplation upon a subject, especially one's assumptions and thinking for purposes of deeper understanding and self-evaluation 主題について熟考すること、より深く理解し、あるいは自己評価を目的として自己の前提や思考についての熟考	賛成	どちらともいえない	反対	
	10-1	実践の中で自分の言動のモニタリングができる				
	10-2	実践の中で自分の思考や感情に気づく				
	10-3	結果を深く多角的な視点で見直す				
	10-4	自己の言動・思考・意思決定を主体的に分析し、自分の価値観、思考、前提に気づく				
	10-5	分析・評価により改善策を導く、あるいは行動決定の修正や次の行動の決定をする				